

# いきいき男女共同参画

## 防災災害復興と女性

### 〜新潟県中越大震災と私の3年〜

あなたと私の共同参画講座第2回は(財)新潟県女性財団理事長 大島照美子さんに、ご自身が直面した中越大震災の体験を通して、防災や災害時における男女共同参画をお話ししていただきました。



大島照美子さん

平成16年10月に発生した中越大震災、避難所に避難した人数は10万人以上だった。震災になった時、各県庁からの応援部隊の中に1人の女性がおり、防災服を着ていたが、服がだぼだぼで長靴も大きい。女性用の物が用意されていなかった。あの当時、防災災害復興に女性は別世界の人という意識だった。当時の防災大臣が「女性の視点も大事」と発令し派遣された。

そして、平成17年12月の国の男女共同参画基本計画第2次に、防災災害復興関係に男女共同参画の視点を込め、男女のニーズの違いを考慮した防災対策をとるという一項が入り、防災基本計画にも男女共同参画の視点を導入するようにと明文化され、災害時の要援護者の避難支援ガイドラインにも担当窓口には女性の配置を盛り込むという文言が入った。



熱心に講演を聴く参加者

避難所では、ある程度落ち着くと、男性は当たり前のように職場復帰したが、女性は食事の準備や雑事など当たり前のように課せられて、職場復帰が遅れ、家族と職場の板挟みで辛い思いをした人も多かった。

女性は水分や食事を控えてトイレに行く回数を少なくしていた。その為、授乳中の母親のお乳が出なくなったり、プライバシーが保てない為に夜中は自分の車の中で寝て、エコノミー症候群で亡くなった人が結構いた。トイレの設置にも、ちょっと目隠しが必要で方法などの配慮が必要である。

避難所の支援物資の整理も、担当に男女がバランスよくいた所は新生児用から介護用まできれいに整理され配られていた。授乳室も、担当に女性がいた所とそうでない所では整備に差が出た。災害時には日常では見えない社会的性差(ジェンダー)が明らかになる場でもあり、



講演後の座談会で話し合う

非営利においてジェンダーにとらわれない行動ができるよう、日頃からジェンダーに敏感な視点をもって地域づくりを心がけることが大切です。

まとめとして、次の5つを掲げます。①防災と災害復興へは男女共に参画が必要である。②避難生活においてもすべての人権が守られなければならない。③災害時もあるゆる場面(家庭、職場、地域)で男女共同参画が必要。④性別役割にとらわれない視点をもつての心のケア、相談体制が必要。⑤行政は被災者の声を聞いて庁内部署の連携を密にして積極的に支援する事が重要である。

## 飯山市男女共同参画推進委員募集

男女が共にいきいきと暮らせる「男女共同参画社会」をめざして、飯山市では男女共同参画推進委員を任命して、取り組みがおこなわれています。

「いきいよま男女共同参画プラン21」推進のために、現在14名の推進委員が活躍されていますが、任期(2年)が満了いたしますので、市民のみなさんから新たな推進委員を募集します。あなたの力をお貸しください。

### 募集要領

- ・募集対象 男女共同参画社会形成のため協力いただける20歳以上の飯山市民
  - ・募集人員 若干名
  - ・締切日 10月5日(金)
  - ・申し込み・問い合わせは 総務部人権政策課 男女共同参画係
- ☎3111(内線371)

## 未来に集うグループ紹介

### PC未来同好会

私たちは第2・第4土曜日の午前 8名の仲間と和気あいあいパソコンに向かっています。春には高田へ、デジカメ持参でお花見に行つて来ました。家族の写真や出かけたときの写真をいろいろに構成するのも楽しみのひとつです。そして、見やすく保存しておきたい物の整理等やりたいことは沢山あります。今は筆まめを使って出来ることをいろいろ勉強中です。脳活性化のためにも、ゆつたりペースでパソコンに触れ、以前やったことも復習したりしております。ぜひ一緒にやってみませんか。仲間に入りませんか。



お待ちしております。お問い合わせは 女性センター未来 Tel 62-0543

## 保育サービス講習会 受講生募集!

### 保育サービスとは?...

乳幼児を育てながら働いているお父さん、お母さんに「ほんの少しの援助」をして、仕事と家庭を両立させ、安心して働けるようお手伝いするサービスです。子育て中の方、お孫さんの面倒を見ている方、どなたでも参加できます。より確かな知識を身に付けることで、安心して子育て孫育てもでき、保育サポーターとして地域での活動(ファミリーサポート・保育サービスグループ)に活かしてみませんか。

講習日程	月日	時間	内容	講師
①	10月22日 (月)	午後1:30~4:00	開講式・保育の心	保育士
②	10月25日 (木)	午後1:30~3:30	身体の発育と病気①	保健師
③	10月29日 (月)	午後1:30~3:30	身体の発育と病気②	保健師
④	11月 1日 (木)	午後1:00~5:15	心の発達とその問題	臨床心理士
⑤	11月 5日 (月)	午後1:30~3:30	子どもの世話	保健師
⑥	11月 9日 (金)	午後1:30~3:30	安全・事故	消防士
⑦	11月15日 (木)	午前9:00~午前12:00	子どもの遊び(実習)	保育士
⑧	11月19日 (月)	午前9:00~午後4:00	乳汁・食事(実習)他 閉講式	保健師・保育士他

定員 15人  
教材費 3,000円

申込受付 9月18日(火)~10月12日(金)(定員になり次第終了)

申込・問い合わせは 女性センター未来 Tel 62-0543

## 第2回総合学習センターフェスティバル 未来文化祭を開催します!

期日 10月13日(土)・14日(日)

場所 女性センター未来

女性センター未来で活動しているグループの作品展示・舞台発表・体験教室など楽しいイベント



盛りだくさんの2日間。詳しくは、総合学習センターだよりP26~27をご覧ください。皆さまお誘いあわせのうえご来館ください。



△昨年の様子

人権政策課男女共同参画係  
電話: 0269-62-3111  
FAX: 0269-62-5990 (内線 371)

E-mail: jinken@city.iiyama.nagano.jp

いきいよま女性センター未来  
飯山市大字飯山 1431  
電話・FAX: 0269-62-0543

E-mail: center-mirai@city.iiyama.nagano.jp